

# 患者の皆様へ

現在、整形外科では、「**転移性脊椎腫瘍手術に関する多施設前向き研究**」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2018年研究承認後から2022年3月31日までの転移性脊椎腫瘍患者さんの周術期および術後の診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

## 1．研究課題名 「転移性脊椎腫瘍手術に関する多施設前向き研究」

2．研究の意義・目的 手術を行った転移性脊椎腫瘍の患者さんの治療成績、手術の前後で経験した合併症、生命予後、機能予後、患者さんの治療満足度について調査を行います。組み入れ患者さんの協力によって得られた情報が、将来の転移性脊椎腫瘍患者さんの診療に大変有用な情報になることが期待されます。

3．研究の方法 (1)問診、基本情報、(2)スコアリング、(3)評価表、(4)患者アンケートにて情報を収集し分析します。具体的には年齢、性別、生年月、原発巣の種類、転移椎の高位、他の骨転移の有無、手術日、手術部位、手術時間、出血量、手術術中合併症、患者さんにご記入いただいたアンケートなどを集計しデータ化します。

## 4．個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、浜松医科大学整形外科で匿名化の上で保管します。

## 5．外部への試料・情報の提供

この研究は千葉大学を中心に全国の複数の医療機関にて行います。組み入れ患者さんの情報に対して、この研究用のIDを発行します(匿名化)。記録媒体は紙と電子の両者を用います。匿名化されたデータは、統合して解析するため解析施設に郵送で集められます。

## 6．研究組織

### 【研究代表者】

千葉大学医学部附属病院整形外科 教授 大鳥精司

## 【参加施設】

千葉大学医学部附属病院、東海大学医学部附属病院、慶應義塾大学病院、国際医療福祉大学三田病院、大阪市立大学医学部整形外科教室、大阪大学医学部附属病院、愛知医科大学病院、長崎大学医学部整形外科、日本大学医学部附属板橋病院、北里大学病院、九州大学病院、徳島大学病院、富山大学附属病院、新潟大学医歯学総合病院、高知大学医学部整形外科、岡山大学病院、自治医科大学附属病院、筑波大学医学医療系、神戸大学整形外科、福島県立医科大学附属病院、三重大学医学部附属病院、山口大学医学部附属病院、東京医科歯科大学医学部附属病院、鳥取大学医学部附属病院、大分大学医学部附属病院、金沢大学附属病院、名古屋大学、杏林大学医学部附属病院、藤田保健衛生大学、福井大学医学部附属病院、広島大学病院、京都大学医学部附属病院、岐阜大学医学部附属病院、東北大学病院、群馬大学医学部附属病院、久留米大学病院、獨協医科大学病院、川崎医科大学附属病院、浜松医科大学医学部附属病院、岩手医科大学附属病院、関西医科大学総合医療センター、鹿児島大学、防衛医科大学病院、札幌医科大学、九州大学別府病院、東千葉メディカルセンター、旭中央病院、千葉県済生会習志野病院、聖マリアンナ医科大学医学部附属病院、聖隷佐倉市民病院、千葉県がんセンター、東邦大学医療センター佐倉病院、習志野第一病院、JCHO 船橋中央病院、成田赤十字病院、国立千葉医療センター、埼玉医科大学国際医療センター

## 7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

**研究代表機関** : 千葉大学医学部附属病院整形外科

**研究代表者** : 大鳥 精司

043(222)7171 内線6575

**研究実施機関** 浜松医科大学附属病院整形外科

**本件のお問合せ先** : 附属病院整形外科

医師 長谷川 智彦

053(435)2647